

散歩道

さんぽみち



時の道草

遙か古代から
現代に続く歴史と、
「竹」のまちづくりが
調和する真備。

倉敷市・真備町

はつらつ人生『今日も元気で!』

苦しみを抜けた瞬間の幸せを
日々更新していく。一步一步、着実に。

タルマリー 店主 渡邊 格さん・麻里子さん

耳より情報

倉敷ファミリー・サポート・センター

ごはんの時間®

珈琲 べるま〜ど

アーバンホール・コミュニケーションマガジン「さんぽみち」Vol.52
編集・発行/有限会社アーバンホール 倉敷市堀南805-1 TEL.086-426-7788 FAX.086-424-7474 ●2016年10月号発行

無料 どうぞ、ご自由に
お持ち帰りください。

表紙の風景



【倉敷市・真備町】
倉敷市真備町、横溝正史疎開宅から徒歩で1〜2分の田の脇にある小さな石祠。これが、映画化された『八つ墓村』の登場人物で、CMなどでも頻繁に流された「崇りじゃ〜っ! 八つ墓の崇りじゃ〜っ!」と叫ぶ老婆「濃茶の尼」の名の由来になった祠だそう。すぐわきに、正史がよくボーッと腰掛けていたという「耕助石」。どうやらこの町のあちこちで、横溝正史は自作のヒントを収集・夢想していたようです。

編集後記

今回の「はつらつ人生」では鳥取県の智頭町へ。渡邊さん夫婦のお話を聞いていて浮かんだのが「丁寧な暮らし」という言葉。「早く、大量に、次々と」に違和感を覚える人たちが、日本のあちこちで暮らし方や働き方を見直そうとしています。やり方は人それぞれですが、渡邊格さんの著書は多くの人のヒントになるような気がします。

クイズ 《間違い探し》

9コマのうち8コマに1つずつ間違いがあります。間違いのないコマを選んで、はがきまたはFAXでお送りください。ささやかながら抽選で粗品を進呈させていただきます。

A	B	C
D	E	F
G	H	I



Vol.51の答え
(間違いのないコマ)は

E

■申込み・お問い合わせはアーバンホールまで

○お便りやお問い合わせ・間違い探しの回答はこちらまで。

アーバンホール
URBAN HALL

〒710-0841 倉敷市堀南805-1 アーバンホール倉敷「散歩道」編集部
TEL 086-426-7788 FAX 086-424-7474

ご応募頂いた個人情報(住所・氏名・電話番号)は、アーバンホールが本企画に必要な連絡を行うために利用いたします。なお、個人情報についてはアーバンホールが責任を持って管理いたします。

<http://www.urbanhall.co.jp>

アーバンホール

検索

 堀南ホール ☎(086) 426-7788 倉敷市堀南805-1	 老松ホール ☎(086) 430-2299 倉敷市老松町2-6-10	 中庄ホール ☎(086) 425-9900 倉敷市中庄15-1	 藤戸ホール ☎(086) 420-0440 倉敷市藤戸天城607-1	 福田ホール ☎(086) 450-2211 倉敷市東塚5-18-2	 玉島ホール ☎(086) 523-1177 倉敷市玉島瓜崎1073
 児島ホール ☎(086) 474-9988 倉敷市児島駅前3-28	 児島上の町ホール ☎(086) 472-7733 倉敷市児島上の町2丁目2-45	 JA岡山指定店 岡南福吉ホール ☎(086) 902-1122 岡山市南区福吉町31-20	 JA岡山指定店 岡山西市ホール ☎(086) 244-3377 岡山市南区米倉31-3	 JA岡山指定店 西川原ホール ☎(086) 271-0011 岡山市中区西川原125-1	 24時間体制 ホール使用料無料 光熱費無料

いつもの見慣れた風景に、新しい出会いをみつけたら、ちよつと元気が湧いてくる。そんな寄り道、してみませんか。

時の道草

「竹」のまちづくりが調和する真備。

倉敷市・真備町

吉備王国からの歴史を刻み、現在は新国道バイパスや住民の悲願による鉄道が東西に貫通する倉敷市北西部の真備町エリア。今、田園風景の中に新旧が共存して息つき、さらに新しい時代へと向かうこの町を歩いてみると、改めていろんな発見に出逢うことができます。

金田一耕助・誕生70周年



戦争激化により昭和20年4月に真備町岡田(旧岡田村字桜)へ疎開し、約3年間を過ごした横溝正史。気難しい人柄ながら、気さくに方言で話す田舎人と交流。近所の人々から聞く話は、作品に大きな影響を及ぼしました。終戦翌年には旧川辺宿周辺を舞台に「金田一耕助」が初登場する『本陣殺人事件』を発表。今春、疎開宅などで名探偵誕生70周年を祝うイベントが開かれ、賑わいました。11月26日(土)には今年で8回目をコスプレイベント「2000人の金田一耕助」も開催されます。



まび農産物直売所「おいでんせえ」

春は真備名産のタケノコ。夏から秋のブドウや丹精込めて育てた新鮮野菜を求め遠くからも客足が。毎年暮れの「おいでんせえ年末大売出し」(12月28日頃まで)は、つぎたて餅や迎春用の大根、ホウレンソウ、サトイモ、ゴボウなどの野菜、竹のまき、真備町ならではのタケノコ水煮、竹のプランターを使った正月の寄せ植えなどが並び大賑わい。

営業/水・土・日曜の8時~12時
(4・10月は7時30分)
倉敷市真備町有井181012
TEL:086-1697-1110



ウォールウォーレン

洋菓子の本場、オーストラリアでの修業経験を持つベテラン・パティシエ、佐藤敦志さんが毎日美味しいお菓子作りに精を出す。本場仕込みのザッハトルテやモンブランはもちろん、真備周辺の新鮮果実を使うケーキや抹茶・和三盆ロールケーキが人気。特に岡山県産の玉子にこだわった、さくらシューは毎日午前中に売り切れるほどの評判。

営業/10時~19時
定休日/不定休



井原鉄道

第3セクターの井原鉄道は、特産品のデニム生地を使用した限定切符発行や、絶対調だった広島カープのナイター観戦帰りの客向けカープ列車の臨時深夜運行などで話題に。開業から17年半経った今年7月には、利用者累計が1900万人を超えました。週末や年末年始限定の全線乗り放題切符「スーパーホリデーパス」(大人1,000円)は現在、沿線グルメ店など連携。うれしい割引サービスなども目白押しです。



ごじとま

開店から36年。今も変わらずマスターがドリップするおいしいコーヒーや、真空管アンプで鳴らすジャズの演奏にひかれて遠来のファンも通う。店内に積み上げられた映画雑誌のバックナンバーや、吟味して集めたコミックス本の数々にゆっくり目を通すのも心地いい。奥様手製の菓膳スイーツや軽食も美味。

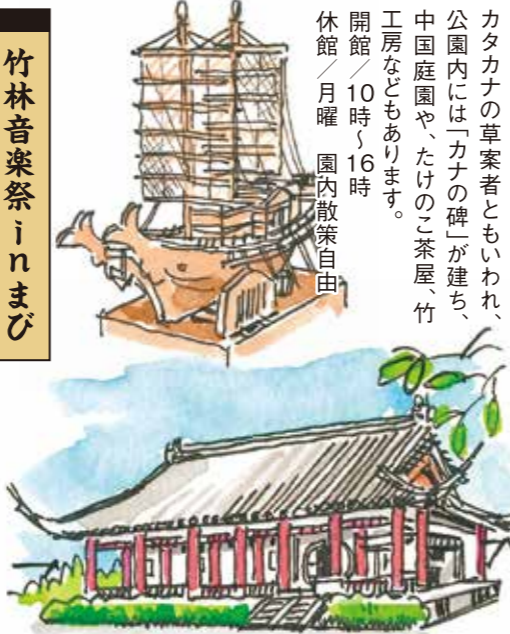
営業/8時30分~18時
定休日/火曜
※年末年始、農繁期臨時あり



サンドウィッチセット 960円

まきび記念館(まきび公園内)

町名の由来となる、吉備真備公(693~775)は、遣唐副使として大陸に渡ると、儒教・歴史・文学・音楽などをたちまち修得。覚えてたの困甚でも唐の名人に打ち勝ち、貴重な文物を日本に持ち帰ることを許されたとの伝説も残します。奈良朝廷では、異例の従二位右大臣にまで累進。また、カタカナの草案者ともいわれ、公園内には「カナの碑」が建ち、中国庭園や、たけのこ茶屋、竹工房などもあります。



竹林音楽祭 in まきび

近年の研究で、8世紀に活躍した吉備真備を輩出した下道氏との関連も指摘される箭田大塚古墳。6世紀後半の築造と推定され、巨大なくつもの石を精密に組み合わせた横穴式の石室全長は19.1m。県下三大巨石墳のひとつに数えられるこの古墳の竹林で、毎年、秋の夜に音楽祭が開かれます。幻想的な明かりに照らされるなか、竹楽器を使う音楽団「真備町竹のオーケストラ」などが演奏をくりひろげます。

(問)真備船穂商工会
TEL:086-1698-0265



美しいTEORIの家具・インテリア雑貨

タケノコの産地として有名な倉敷市真備町。TEORIは、ここで独自の研究・開発により竹材の活用を道を開き続けるユニークな会社です。洗練されたデザインの製品は、ロンドンやパリのハイセンスなインテリア、シヨップでも取り扱われるまで...



TENSION

NUTS



はつらつ人生『今日も元気で!』

「は」という苦しみに溺れていました。」
格さんは、そのコンプレックスを打ち破ろうと努力し始め、30歳で初めて就職。結婚後は麻里子さんと共にパンづくりに全力を注ぎ、「小さくても本当のこと」を積み重ね、暮らしが充実していったのです。

「ちゃんと話し合うから、喧嘩も激しい」という二人。心配性だった麻里子さんも、思い込んだら突き進む格さんも、互いに影響されて、変わっていききました。「やらなきゃわからないし、やりながら覚えるしかない。でも楽しくて、生きていく実感がある。日々たんとんとパンを作って、売って。大きなマネーを動かして、巨大な利益を得るよりも、小さい事業体だけど、周りの経済を自分たちが担っているという感覚があって、リアルなんです。それが多分、生きがい。」という麻里子さん。

「今は休みもなく、きついけど、心は豊かです。すごい苦しいの後に来る幸せがあまりにも大きすぎて、やめられないんですよ。」と格さんは笑います。



渡邊さん夫婦の思いや経営哲学が詰まった著書：田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」(講談社)。韓国や台湾でも翻訳出版され、反響を呼んでいる。

苦しみを抜けた瞬間の幸せを 日々更新していく。一步一步、着実に。

タルマーリー店主 渡邊 格さん・麻里子さん



「不思議なパン屋」は 菌に導かれて移住する。

岡山県と鳥取県の県境に位置する鳥取県八頭郡智頭町。山あいの集落に2015年6月、小さなパン屋ができました。駐車場には県外ナンバーの車が。おいしいパンがあると聞きつけて、お客さんが遠方から訪れます。

店主の渡邊格さんと妻の麻里子さんは、2008年、千葉県でパン屋をオープンしてから今日まで、まさに怒涛の8年間を駆け抜けてきました。

「これまでの規模になるとは思っていませんでした。でも、経済的な循環とか、環境をよくするものづくりといった社会的視点は持って、モデルになるような事業にしていこう」とは思っていましたね。

そう振り返る麻里子さんと格さんは、農産物卸売会社の同期として知り合いました。社会に出て知った食品の世界のやりきれない現状。自分を犠牲にして働き続ける人で成り立っている資本主義の社会構造。多くの矛盾に直面した末に、「小さくても本当のことがしたい。自分が正しいと思えることを生活の糧にし

て生きていきたい。」と、二人は同じ夢に向かって歩み始めたのです。

千葉から岡山県の勝山、そして智頭町へと、渡邊さん夫婦が追い求めてきたのは、理想のパンを作るための「天然菌」。工業的に純粋培養したイーストを使えば、パンは安定的に大量生産できる。でもそれは、自分たちが目指しているやり方ではない。利潤は追求せず、菌の声を聴き、伝統的な製法でパンを作りたい。そんな信念で奮闘する中、2011年に東日本大震災が起こります。原発への不安もあり、2012年、菌と水求めて岡山県の勝山で移転オープン。勝山でも天然酵母で作るパンは大評判となりました。

周りの経済をリアルに感じ、 生きていることを実感。

今は「働き、生きていることを実感する」という格さんも、20代までは目標もなく、手探りの日々を過ごしていました。「生きている実感がなくて、より楽しいことや刺激を求めて街に出る。それもつまらなくなつて、なんだろう、この人生



材料は、水と塩と小麦粉が基本。パンづくりにつぎものの砂糖、バター、牛乳、卵は使わない。天然菌で素材の味わいを引き出す、引き算のものづくりだ。

苦い経験も糧にして。 人生が自分の時間になった。

智頭町に移って約1年。役場や地元の人たちに支えられ、想像以上のスピードで事業は進化しています。この先10年かけて取り組んでいきたいことは、日本の発酵技術や伝統の技に現代の技術をプラスし、農業や林業などの地域産業と地元の人材が本来の力を発揮し合つて農産加工品を作り、「地域内循環」のモデルを確立させること。そして、かつての日本人が営んできた「職と食と暮らし」が日本になった、本当の意味の豊かさ」を子どもたちの世代に残すこと。

「最終的には菌に委ねる。目を凝らすと菌が誘ってくれるというか、でも、失敗と苦しみで嫌になることも多いです。天然の菌がうまく発酵しないのなら、そこに

そうやって昔ながらの働き方をして初めて、人生の時間が自分のものになった気がします。」

人生の時間が自分のものになる。苦しい時代を経た格さんらしい言葉です。「最近思っただけ、苦しみ抜けた瞬間だけが幸せで、日々更新していくことだけが人間にとって意味がある。それが本当の意味の幸せなのかな。失敗があるから成功した時が楽しい。失敗のない仕事は飽きます。この抑揚のある人生って、自分にとっては最高のものですね。」

渡邊さん夫婦は日々パンづくりを通して「働くこと、暮らすこと、そして「生きること」の本当の意味を、静かだけれど熱く問い続けています。



職人として生きる働き方とは? 今後は弟子も育てていきたいと考えている。

園舎を自分たちで改装して工房とカフェに。森や田畑、水が近く、地域内循環が目に見えやすい地域だ。夢だったビールづくりやビール酵母のピザにも挑戦。



無肥料無農薬で育てられた米や小麦や野菜。燃料となる木材。水。そして土地特有の天然菌。夢の地域内循環は、地元の人たちとの協力で実現していく。



は必ず意味があって、問題が見えてくる。失敗はネガティブなことではありません。結局、自分たち人間の計画通りに物事が進むわけではなく、菌や自然に教えてもらいながら事業を進めているんです。



■Profile 渡邊 格・麻里子(わたなべ いたる・まりこ)
結婚後、2008年、4年半の修業を経て、千葉県に『パン屋タルマーリー』を開店し、天然菌による本物のパンづくりを目指す。試行錯誤を繰り返して、2011年の東日本大震災を機に岡山県の勝山に移住。2015年、拠点を鳥取県の智頭町に移し、活動は、菌を主体とした「地域内循環」によるパンやビールづくりと農産加工に広がりつつある。

タルマーリー

〒689-1451 鳥取県八頭郡智頭町大字大背214番地1
TEL:0858-71-0106
ビアカフェ
■営業時間/10:00~LO16:00
■定休日/火曜・水曜・木曜日
(毎週月曜日はパン製造お休み)
※パンの販売は売り切れ次第終了

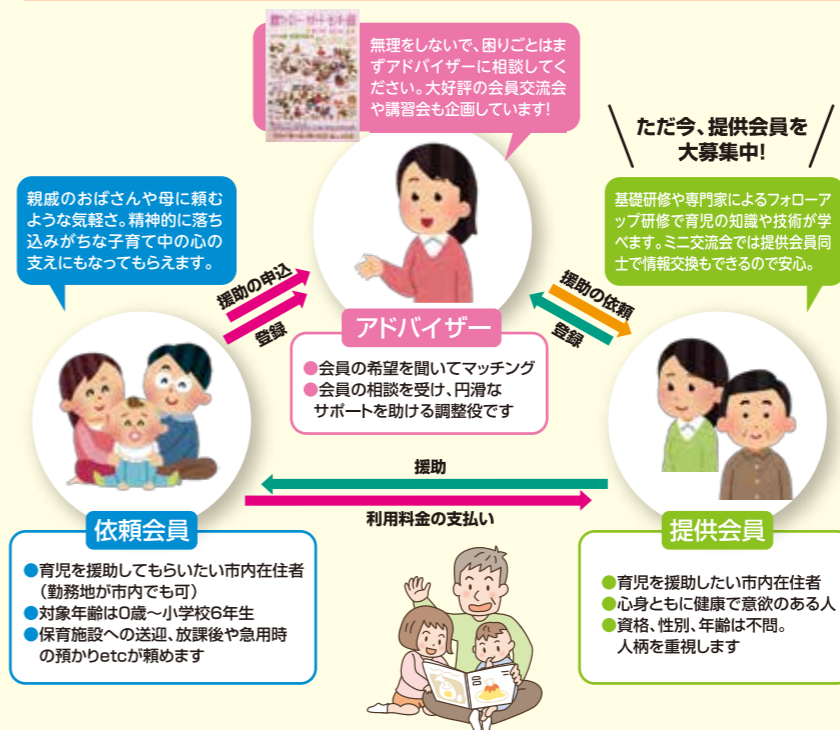


できる人が、できる時に、できることを。
子育てを楽しんでいる思い出にするお手伝い。

倉敷ファミリー・サポート・センター

残業の日に子どもだけで留守番させるのは不安。転動してきたばかりで、相談できる人がいない。そんな不安を抱えたお母さん、お父さんたちを人生の先輩として支援できる活動があります。経験を生かし、出会いと充実した時間を楽しみながら、社会貢献してみませんか。

倉敷ファミリー・サポート・センターの仕組み



提供会員。頑張り過ぎず、楽しんで!

- 事前打ち合わせで決まった相手とのみ、依頼援助をします。倉敷ファミリー・サポート・センターでは1名の依頼会員に2名以上の提供会員を組み合わせるので、都合が合わなければ無理をしないでください。
- 報酬額は1時間700円から。曜日や時間帯、依頼内容によって変動します。
- 援助は有償のボランティア活動で、定期的な収入が保障されるものではありません。会員同士の信頼関係を大切に子育て支援活動です。

*会員登録料、入会金、年会費は不要。*サポートの詳細や利用料金は自治体によって異なります。

提供会員さんの声

夫婦で子どもたちの成長を楽しみに。
高浜進さん・純子さん(茶屋町在住)



友人のすすめで、主人と二人三脚でサポートをさせて頂いてから、6年が経ちました。初めてのサポートは、水島の病児保育への送迎でした。その子どもさんは、時々、熱を出したので何回か通いました。その後、お父さんの転勤で遠くへ行かれましたが、毎年、欠かさず年賀状を頂きます。今は、茶屋町を中心に保育園への送迎、自宅での預かりにと、子どもたちの成長を楽しませて頂いております。茶屋町は秋に、「鬼まつり」が駅前で開催されます。主人も鬼の面・鬼の衣装を着て参加します。サポートしている子どもたちが、こわごわ「いっちゃんだ〜!」と言って寄って来てくれます。嬉しいことです。あと何年続けられるか不安ですが、私たち夫婦も体に気をつけて、子どもたちや子育てに頑張っているご両親の力になれたらと思っています。

アドバイス

倉敷ファミリー・サポート・センター

0歳から小学校6年生までの子育てを地域の会員同士で支え合う制度で、倉敷市での活動は19年目。厚生労働省による子育て支援事業のため、各自治体で実施中。詳細はお住まいの自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ・申し込み

倉敷ファミリー・サポート・センター
〒710-0834 倉敷市笹沖180番地 くらしき健康福祉プラザ1階
TEL.086-435-5678 FAX.086-434-9853
http://kgwc.or.jp/fsc/ [e-mail] fsc@kgwc.or.jp
●受付時間/火~日曜日 8:30~17:15
●休業日/毎週月曜日、日曜日以外の祝日、年末年始

イラストレーター 藤井が行く

ちょっと寄り道 ごはんの時間

今回は少し足をのびして、牛窓へ。愛知県から移住してきたご夫婦が、2016年9月10日、小高い丘の上にオープンしたばかりのカフェ。メニューは、珈琲好きの主人が淹れる軽い口当たりの珈琲と、食事系ガレット(そば粉を使ったクレープ)やデザート系クレープ。奥様手作りのビーズアクセサリーも販売しています。ビートルズや洋楽をBGMに、刻々と表情を変える瀬戸内海を見渡して...ゆったりとした時間が流れます。

珈琲べるま〜ど

2階がカフェスペース。瀬戸内の景色をながめながらのんびり。

瀬戸内市牛窓町鹿忍2627-46
TEL:080-9137-8671
営業時間:7:30~18:00 (LO17:30)8席
定休日:水曜日午後
駐車場:4台

県道39号線のシンポー釣具店向かいの道を入り、しばらく道なりに。マドコーポレーションののぼり旗がある脇道を上がり別荘地へ。突き当りブルーの看板が目印。

メニュー:
べるま〜どブレンドやモカ、キリマンジャロ、コロンビア... たっぷり3杯分ご 600円
ガレットコンプレット 単品900円 (セット1,000円)
季節のガレット 単品1,200円 (セット1,300円)

2016年9月取材

ロイヤルカード会員募集中

年会費・月会費 一切不要

お供物・花環からギフトや法要商品・仏壇・墓石等、割引特典がいっぱい!!(三親等の範囲で適用になります。)

5,000円のみ
入会金1回限り

入会特典

- オリジナルエンディングノート
 - スタックハニー
 - QUOカード
- ただいまご入会いただいた方には上記のうちいずれか1点をプレゼント!
※写真はイメージです。

- 祭壇セット 10%割引 (祭壇セット料金30万円から適用)
- ホール使用料・光熱費 無料 (式場・控室・通夜室)
- 花環 20%割引 ● 生花・盛籠等 10%割引 (他社の自宅葬の場合でも割引可)
- 葬儀の際に入会金5千円は葬儀費用に充当5千円割引
- ギフト・法要/商品券1万円 仏壇・仏具/商品券1万円 (祭壇セット料金30万円から適用、葬儀後にご利用できます)
- 法要祭壇(生花・果物付) 20%割引例) 仏式祭壇 30,000円→24,000円 (一升餅もサービス)
- ギフト商品を通常割引より5%割引 (中元・歳暮・内祝・満中陰志・粗供養品※一部除く)
- 病院・施設・自宅からの寝台車搬送 (倉敷市・岡山市)
- 葬儀の際のおしぼり・献茶等 サービス
- 仏壇・仏具・墓石 5~20%割引 (中原三法堂全店)
- その他、指定店での割引や優待があります。 ※全て税抜き価格表示です

すでに他社の会員になっておられる方でもどうぞご相談ください。

互助会や他社の会員の方が
アーバンホールを
利用される場合

解約手数料は当社が
負担いたします!!

